

ソニックデザイン 新製品報道資料 2012年11月26日

メルセデス・ベンツ新型 M クラス、新型 SLK クラス専用の スピーカーパッケージを新発売、CLS シューティングブレークに新対応 ～高音質志向の車種別専用スピーカーパッケージ「SonicPLUS」シリーズをさらに拡充～

株式会社ソニックデザイン（千葉県千葉市中央区南町 2-6-18、社長：佐藤敬守）はこのたび、フロントスピーカーの簡単・確実な交換装着によって純正カーオーディオシステムの高音質化を手軽に実現する車種別専用スピーカーパッケージ「SonicPLUS」（ソニックプラス）シリーズの新製品として、下記のメルセデス・ベンツ車向けモデル計 2 機種を、2012 年 11 月 26 日より全国のソニックデザイン製品認定販売店、ならびにメルセデス・ベンツ正規販売店の一部で発売いたします。

また新型車「CLS シューティングブレーク」につきましては、このたび既発売の CLS クラス専用モデル「SP-218M」で取り付け対応を確認したことを発表いたします。

ソニックデザイン「SonicPLUS」（ソニックプラス） スピーカーパッケージ「SP-166M」

メルセデス・ベンツ新型 M クラス (W166) 専用ハイグレードモデル

*フロント専用 推奨取付時間 3H

*純正 harman/kardon システム装着車には取り付けできません。

スピーカーパッケージ「SP-172M」

メルセデス・ベンツ新型 SLK クラス (R172) 専用ハイグレードモデル

*フロント専用 推奨取付時間 3H

*純正 harman/kardon システム装着車には取り付けできません。



写真左：ソニックデザイン スピーカーパッケージ「SP-166M」 メルセデス・ベンツ M クラス (W166) 専用ハイグレードモデル、フロント専用
写真右：ソニックデザイン スピーカーパッケージ「SP-172M」 メルセデス・ベンツ SLK クラス (R172) 専用ハイグレードモデル、フロント専用

「SP-166M」「SP-172M」 製品概要

今回発売する「SP-166M」「SP-172M」は、車両の資産価値や操作性を犠牲にすることなくカーオーディオの音質を改善したいとお考えのメルセデス・ベンツ車オーナーを対象に企画・開発^{*1}した車種別専用設計エンクロージャー一体型スピーカーパッケージです。本製品はボルトオン&カプラーオンで簡単・確実に装着できることを目指して設計されており、純正オーディオシステムや COMAND コントローラー、ステアリングリモコンなどの純正機能を活かしながら音のグレードアップを図ることが可能。加えて、将来お乗り換えの際には純正スピーカーに戻したり、別の同系車種への載せ替え^{*2}も可能とし、車両の価値を損なわないよう配慮しました。なお、本製品は弊社製品認定販売店（カーオーディオ専門店）のほか、一部のメルセデス・ベンツ正規販売店^{*3}でも取り扱いを開始しており、さらに順次拡大していく予定です。

*1：「SP-166M」「SP-172M」は弊社が独自に企画・開発する商品です。

*2：取り外しや再装着を販売店に依頼される際には別途脱着工賃が発生します。

*3：最新の取り扱い店舗につきましては弊社へ直接お問い合わせいただくか、ソニックデザイン ホームページでご確認ください。最寄りのメルセデス・ベンツ正規販売店が取り扱い店舗でない場合は、お手数ですが弊社または各販売店へご相談ください。

「SP-166M」 対応車種

メルセデス・ベンツ新型 M クラス (W166 型)

純正 harman/kardon システム装着車を除く正規輸入車、2011 (平成 23) 年～

「SP-172M」 対応車種

メルセデス・ベンツ新型 SLK クラス (R172 型)

純正 harman/kardon システム装着車を除く正規輸入車、2011 (平成 23) 年～

「SP-166M」「SP-172M」 主な特徴

1. 簡単・確実に車両の価値を損なわない取付作業を可能にする メルセデス・ベンツ新型 M クラス、新型 SLK クラス専用設計

メルセデス・ベンツ新型 M クラス (W166)、新型 SLK クラス (R172) の純正フロントスピーカーとの交換装着に対応した車種別専用設計。各製品とも、CMF コーンウーファーやハイグレードネットワーク、アルミハイブリッドエンクロージャなどを採用した音質最優先のハイグレード仕様としています。付属の高剛性アルミニウム製ウーファーバツフルとメルセデス・ベンツ純正仕様の専用配線カプラーを使ってボルトオン&カプラーオンで取り付け作業が行なえる*ため、スピーカー交換によって車両の価値を損なうことがなく、また将来のお乗り換えの際には現状復帰も容易に行えます。

*「SonicPLUS」は、取り付け作業を販売店にご依頼いただくことを前提に開発された製品です。弊社では、お客様ご自身による車両の分解やオーディオ取り付け作業などを推奨しておりません。また、「SonicPLUS」にはお客様向けの取付説明書類を付属しておりませんのでご了承ください。

2. さらなる動作精度の追求により、高密度で伸びやかな音質を実現。 ナローギャップ・モーターシステム搭載 77mm ウーファーユニット

ウーファー部には、小口径ならではの音の切れ味と、小口径の限界を打ち破るワイドレンジ再生とを両立する、ソニックデザイン独自のマイクロスピーカー・テクノロジーを採用。定評ある CMF(クロスマイクロファイバー) コーンや高精度アルミモノブロックフレーム、駆動系の動作精度を向上させてボイスコイルギャップを狭めたナローギャップ・モーターシステムなどを搭載し、高密度で伸びやかな音質を追求しました。

3. ウーファーとの音色統一を徹底させたマイクロファイバー振動板を採用。 スムーズな高域再生のマイクロファイバー・ドームトゥイーター

本機のトゥイーター部には、ソニックデザイン独自のマイクロファイバー製振動板によってウーファーユニットと音色を統一した新世代の 18mm ドームトゥイーターを採用。振動系の精度を高めることで磁気回路の高効率化を目指したナローギャップ・モーターシステムとも相まって、スムーズに伸びた高域再生を実現しています。

4. カーオーディオ再生の理想、ドア内エンクロージャを手軽に実現する 高剛性・低共振設計のアルミハイブリッドエンクロージャ

当社「プレミアムライン」シリーズと同等の超精密鋳造アルミダイキャスト製バッフルと、特殊樹脂製バックチャンバー（裏ケース）とを強固に結合した異種素材 2 ピース構造で不要共振を徹底的に抑制。カーオーディオ再生の理想とされるドア内エンクロージャ構造がクリアな音を実現するとともに、車外への音漏れも少なくなります*。

*純正リアスピーカーなどを併用する場合、そこからの音漏れを抑制することはできません。

5. 高音質パーツを厳選採用し、入念なサウンドチューニングを実施。 ハイグレードタイプのハイパス / ローパス独立式の高性能ネットワーク

各車種の車室内音響特性に合わせて高音質パーツを厳選し、定数や部品選定などについて入念なチューニングを実施したハイパス（トウィーター）、ローパス（ウーファー）独立式のハイグレードネットワークを付属。このネットワーク回路は一般的なケース類に納めず、小型化された基板を制振効果の高い樹脂チューブで固めたコンパクトな形状とすることで、振動による音質劣化も防いでいます。

【ご参考】既発売の「SP-218M」が「CLS シューティングブレーク」に対応

既発売の CLS クラス専用モデル「SP-218M」につきましては、このたび新型車「CLS シューティングブレーク」への取り付け対応を確認しました。これに伴い、「SP-218M」の対応車種を「CLS クラス」「CLS シューティングブレーク」の 2 車種（純正 harman/kardon システム装着車を除く正規輸入車）に変更します。なお、これらの対応車種は、既に出荷済み・販売済みの「SP-218M」においても同じです。

本件についてのお問い合わせ先

株式会社ソニックデザイン：

電話 043-209-1777、e メール info@sonic-design.co.jp

以上